

公益財団法人 在宅医療助成 勇美記念財団 様

報告書

テーマ 「地域で健やかに過ごすために」

萩田 均司

有限会社メディフェニックスコーポレーション

(宮崎キュアケアネットワーク)

宮崎県宮崎市恒久5073 薬局つばめファーマシー内

提出年月日 平成22年12月14日

平成22年11月3日、「地域で健やかに過ごすために」というテーマのもと、東京より、石飛幸三先生を講師に招き、市民参加型フォーラムを、宮崎市オルブライトホールで開催させていただきました。

まず、石飛幸三先生から「口からたべられなくなったらどうしますか」という題目で、口から食べられなくなった場合、医療では、簡単に「胃ろう」という手段をとることが主流となっているが、高齢者においては、それが、本人にとって、幸せなことなのだろうか、自然な老いや死について、今、考えなおす時期にきているのではないだろうかという貴重な提言の講演をいただきました。

次に、シンポジウム「胃ろうをつくりながら、再び口から食べられるようになった方」の事例、それに関わった、医師、歯科医、訪問看護師、機能訓練士、介護支援専門員、ご家族の発表がありました。この発表では、口から好きなものをたべさせたい、たべる喜びを与えたいというご家族の強い思いを、多職種が連携して支えており、在宅で生活する上で、連携が非常に大切であることがわかる報告でした。

会場に来ている方との質疑応答においては、「主人が、胃ろうにされてしまったが、本当は、口から食べさせたい」「入っている施設が、胃ろうを勧めるので、仕方なくつくった」など切実なやり取りがあり、最善策としてつくった「胃ろう」が、本人やご家族を、逆に、苦悩させる問題となることの一端を垣間見るものがありました。

今回のフォーラムには、300名近くの来場があり、市民の皆様が、高齢者が口から食べられなくなった場合の問題や「胃ろう」などについて、予想以上に関心が高かったことがわかり、また地元テレビにも取り上げられるなど大変意義深いものとなりました。

「公益財団法人 在宅医療助成 勇美記念財団の助成」により、今回、このような有意義なフォーラムを開催し勉強できましたことを、心より感謝いたします。今後も私たちは、日々研鑽し、日本の在宅医療、福祉の向上のために、一層の精進をしていく所存です。ありがとうございました。ここにご報告申し上げます。

「公益財団法人 在宅医療助成 勇美記念財団の助成による」

市民参加型フォーラム

地域で健やかに過ごすために

市民が最後まで地域で健やかに暮らしていけることを支援する在宅医療のイロハを市民参加型シンポジウム等を通して、広く県民の皆様に啓発していくことを目的として開催します。

日時

平成 22 年 11 月 3 日 (水・祝日)
13:00~16:00 (開場 12:30)

場所

宮崎市民プラザ オルブライトホール
宮崎市橘通西 1 丁目 1 番 2 号
電話 0985-24-1008

プログラム

- 基調講演 13:00~
平穏死を考える
~口から食べられなくなったらどうしますか~
- シンポジウム 14:00~
~地域で健やかに過ごすために
どのようなサービス支援を受けられるか~

講師 石飛 幸三先生

特別養護老人ホーム
「芦花ホーム」医師
「平穏死」のすすめ著者
NHK ETV 特集出演



対象者/定員/参加費

一般市民および医療・介護・保健関係者 / 400名 / 参加費は**無料**です。

申し込み方法

裏面の FAX 申込書でお申込みのうえ、直接会場にお越しください。

問合せ先

宮崎キュアケアネットワーク事務局
外山内科神経内科医院 外山 博一
TEL 0985-28-1388

訪問看護ステーションあおぞら 長内さゆり
TEL 0985-39-8127

主催: 宮崎キュアケアネットワーク (<http://www.mcc-net.org/home>)

後援: 宮崎市 宮崎市郡医師会 宮崎県訪問看護ステーション連絡協議会中央ブロック

宮崎市介護支援専門員連絡協議会 宮崎市郡東諸郡薬剤師会 宮崎市郡東諸郡歯科医師会

(予定) 宮崎県医師会 宮崎県看護協会 宮崎県薬剤師会 宮崎県歯科医師会 宮崎県介護支援専門員協会

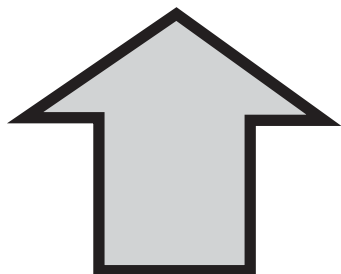
宮崎県訪問看護ステーション連絡協議会 宮崎県医師会介護支援専門員(ケアマネジャー)連絡協議会

宮崎県在宅療養支援診療所連絡協議会準備室

この講演会は、公益財団法人 在宅医療助成 勇美記念財団の助成を受けて開催されます。

本フォーラムのホームページはこちら <http://mcc2010cf.mcc-net.org/>

平成 22 年 11 月 3 日 市民参加型フォーラム
「地域で健やかに過ごすために」 参加申し込み



FAX 020-4623-5265

ひかり電話のご使用などにより
上記番号への FAX ができない場合は
0985-28-1393 へお申込みください。

お名前 _____ 他 _____ 名

連絡先 _____

Memo _____

「開催プログラム」

市民参加型フォーラム

「地域で健やかに過ごすために」

市民が最後まで地域で健やかに暮らしていけることを支援する在宅医療のイロハを市民参加型シンポジウム等を通して、広く県民の皆様に啓発していくことを目的として開催します。

開催日時

平成 22 年 11 月 3 日（水・祝日）

13 ; 00～16 ; 00（開場 12 ; 30）

場所—宮崎市市民プラザ オルブライトホール

宮崎市橘通西 1 丁目 1 番 2 号

プログラム

●基調講演 13 : 00～

「平穏死を考える

～口から食べられなくなったらどうしますか～ 」

講師 石飛 幸三先生

特別養護老人ホーム「芦花ホーム」医師

「平穏死のすすめ」著者 NHK ETV特集出演

●シンポジウム 14 : 00～

～地域で健やかに過ごすためにどのようなサービス支援を受けられるか～

対象者/定員/参加費

一般市民および医療・介護・保健関係者 / 400 名 / 参加費は無料です。

申し込み方法

ファックス申し込み書でお申込みのうえ、直接会場にお越しください。

問い合わせ先

宮崎キュアケアネットワーク事務局